

平成29年度事業報告

I. 概要

平成29年度、地方創生は本格的な事業展開を迎え、観光においても人の流れを中央から魅力ある地方にもってくる取り組みが推進された。

このような国、県、市の動向を視野に入れながら、地域の賑わいや楽しみを作り出し、観光交流人口を増加させるためには、その基礎となる観光協会の組織を強化することが肝要であるといわれている。そのため、7月3日に一般財団法人丸亀市観光協会を設立した。

また、DMOの設立に向け、キーパーソンへのヒアリング、セミナー、懇談会や観光データ収集などを実施した。

主な事業は、丸亀城おもてなし事業として丸亀城へのさらなる誘客と丸亀城の観光ブランド化をめざし、丸亀城420周年記念イベントを冠に丸亀城キャススロード(イルミネーション等)やニッカリ青江公開に伴う城フェスタを実施し、関連グッズの販売も含め好評を博した。また、引き続き、丸亀城スプリングフェスタなど毎月1回のお城イベント(丸亀城鉄砲隊、ご当地アイドルイベント)やお笑い人力車芸人を運行するなどした結果、丸亀城天守入場者が初めて12万人を突破した。

次に、インバウンド事業の拡充策として、県とともに台湾・香港を中心にプロモーション活動を行い「骨付鳥」などの食品関係や団体旅行への助成制度など観光業者への誘客活動を積極的に行った。ツーリズムエキスポジャパンにも参加し更なる外国人観光客の獲得に努めた。

29年度は滞在型・回遊型観光推進事業として、団体旅行・コンベンション・学生の合宿等に対する助成事業の見直しを行い、団体旅行の対象施設の拡大、助成条件の緩和を行った結果、団体旅行の助成件数が大幅に増加した。また、おもてなしクーポン券により県外観光客の誘致を積極的に推進した。

レンタサイクル事業では、うちわなど季節ごとの景品を利用者に配布するなど利用促進キャンペーンを実施し、特に電動自転車の利用拡大を図った。ナイターで行われたJ2カマタマーレのホームゲームやプロ野球の2軍戦に併せ営業時間を延長してスポーツ利用に対応した。

マルカメラと連携しインスタグラムやフェイスブックなどを活用した情報発信にも努めた。

物産展など観光イベント等を全国各地で開催するとともにお城に関する新しいお土産物を開発した。さらに、塩飽諸島、中津万象園、飯野山など市内の数ある文化観光資源を観光客に大きくアピールした。

これらの事業により、本市の特徴を生かした観光地域づくりを推進した。

II. 事業内容

1 観光イベント等開催事業

(1) 丸亀の観光と物産展の開催

各地のイベントに協賛し、観光宣伝と物産展を行うことにより、本市の観光PRと地場産品の販路拡大を図るとともに各市町との親善を深めた。

開催地	イベント名	開催月日	内 容
石川県七尾市（親善都市）	能登ふるさと博	7月8日	うどんの製作実演販売 や地場産品の販売等
東京都新橋 香川・愛媛せとうち旬彩館	旬彩館丸亀ブランド フェア	7月13日～17日	地場産品の販売や骨付 鳥の実演販売
北海道京極町（親子都市）	しゃっこいまつり	7月15日・16日	うどんの製作実演販売 や地場産品の販売等
徳島県鳴門市 鳴門ポート	第1回海上大運動会 四国マルシェ	7月30日	地場産品の販売等
愛媛県今治市 ポートピア朝倉	ポートピア朝倉夏祭り	8月19日・20日	地場産品の販売等
東京都秋葉原 アキバ・スクエア	第3回ふるさと甲子園	8月26日	骨付鳥の実演販売等
福井県小浜市（京極家赴任前）	OBAMA食のまつり	10月7日・8日	地場産品の販売や骨付 鳥の実演販売
石川県七尾市（親善都市）	七尾秋の大市	11月3日～5日	うどんの製作実演販売 や地場産品の販売等
福井県坂井市（観光交流都市）	丸岡城紅葉まつり	11月11日・12日	うどんの製作実演販売 や地場産品の販売等
高知県高知市 ひろめ市場	いろいろなまちの観光物 産展	3月10日・11日	地場産品の販売等
福岡県北九州市	小倉城桜まつり	3月31日・4月1日	うどんの製作実演販売 や地場産品の販売等

(2) その他イベントへの協賛

イベント名	開催月日	場 所	集客数（人）
桃喰うまつり	7月16日	飯山北コミュニティセンター	546
まるがめ婆娑羅まつり	8月19日・20日	JR丸亀駅周辺	270,000
丸亀城菊花展	10月22日～11月15日	丸亀城大手門広場	2,200
あやうたふるさとまつり	11月4日・5日	アイレックス	5,800
第73回香川国際ハーフマラソン （にぎやか村）	2月4日	県立丸亀競技場他	（参加選手数） 12,702

ちよっと寄り道こんぴら街道 まち歩き等への協力	4月1日～8月5日 9月16日～3月18日	丸亀市内他	110
----------------------------	--------------------------	-------	-----

2 施設整備及び美化清掃事業

(1) 美化清掃事業

自然公園財団及び丸亀市の事業として、本島・広島地区の遊歩道の清掃を実施。

本島地区 5か所 広島地区 1か所 本島遊歩道清掃 3か所

(2) 広島江の浦、本島泊・屋釜3海水浴場の安全確保事業

期 間	内 容
7月23日～8月13日までの土・日・祝	サメ対策監視船を派遣
7月23日～8月13日までの28日間	監視体制の強化として陸上より監視
7月23日～8月13日までの28日間	海難防止対策として遊泳区域告知用ブイの設置

3 広域観光キャンペーン事業

(1) 周辺観光との連携

広域観光協議会での連携の強化や、歴史ある文化遺産を活用した「ちよっと寄り道こんぴら街道」まち歩き事業の支援協力を行った。

(2) さぬき瀬戸大橋広域観光協議会への参加

主 催 さぬき瀬戸大橋広域観光協議会（中讃 3市5町ほか）

実施日 平成29年11月22日（水）～11月23日（木）

訪問先 大阪府泉佐野市

内 容 「さぬき瀬戸大橋広域キャラバン隊」として香川県中讃広域の3市5町と民間業者の官民が一致協力のもと、お互いの得意分野を生かして街頭宣伝、訪問宣伝、表敬訪問、物産展を開催し観光PRを行った。

4 観光情報発信事業

(1) 観光情報サービス

①JR丸亀駅構内の案内所において、観光・宿泊・交通などの観光情報を提供。

・利用者数 14,478人（平成29年7月～平成30年3月）

・利用状況 宿泊案内 47人 交通案内 2,166人

観光案内 7,516人 電話案内 2,897人

外国人案内 683人 その他 1,169人

②丸亀城内観光案内所においても、丸亀の物産PRや観光情報を提供

③丸亀駅構内及び丸亀港に瀬戸内中讃定住自立圏のパンフレット設置場所を作り、中讃2市3町が共同で観光情報発信を行った。

④塩飽諸島の観光情報提供

本島の遠見山・東山・ハイキングコースの美化清掃や、宿泊・観光案内等を行った。
⑤丸亀市独自で全国へ観光キャラバン隊を派遣し、観光客の誘致と丸亀のPRに努めた。

(2) 観光協会ホームページを活用し、インターネット及びSNSでの情報発信

高度情報化社会に対応し、インターネット及びSNSでの観光情報提供を行うため、ホームページを活用するなど、的確かつリアルタイムに情報を提供。

また、Eメールによる観光客の問い合わせに対し、迅速に観光情報を提供。

(3) 丸亀市観光親善大使の選任

丸亀市の観光PRや、観光丸亀のイメージアップに努めるため丸亀市観光親善大使を公募し、2名を新規に、1名を継続して選任した。交流都市への訪問や県内外のイベントや物産展に参加・協力し、丸亀の観光振興に寄与した。

5 丸亀城魅力向上事業（丸亀城イベント）

(1) 丸亀城の天守開放、大手一の門（太鼓門）開放

平成29年1月1日から12月31日まで丸亀城天守を一般開放。

・入城者数 122,590人 *H28年度 110,730人

(2) 平成29年4月2日、ちょっと寄り道こんびら街道2017春編のコースとして「丸亀城夜桜ナイトウォーキング」を、10月4日、同じくもみじ編のコースとして「丸亀城月見櫓でお月見ウォーキング」を開催し夜の丸亀城の魅力をPRした。

⑨ (3) 丸亀城築城420周年記念事業

平成29年9月15日～10月9日の期間中天守の夜間公開や大手門から天守までの間をイルミネーションで点灯する「丸亀城キャッスルロード」を開催した。

また、オンラインゲーム「刀剣乱舞」のキャラクター“にっかり青江”や日本刀ニッカリ青江脇差のグッズを製作し、天守入城者には限定カンバジの配布など県内外から訪れた観光客に利用してもらうことで、観光PRを行った。

(4) 「まるがめ文化芸術祭2017」事業の共催

平成29年10月から12月までの丸亀市文化振興事業協議会主催の「まるがめ文化芸術祭2017」に協力。郷土の文化・歴史に関心をもってもらうことにより観光振興にも寄与した。

(5) 丸亀城正月事始め（大願成就竹札）

平成29年12月13日の新年の観光客を気持ちよく迎えるため、天守や大手門の煤払いな

どを行った。また新年を迎えるにあたり、願い事を綴った竹札を新たなパワースポットとなっている本丸広場の札掛け所に吊るす「大願城就」の式典を香川オリーブガイナーズの選手ほかと行った。

(6) 丸亀城石垣ライトアップ事業

お盆の帰省客や丸亀城築城 420 周年記念に合わせ、石垣ライトアップを行い市民や観光客に夜の丸亀城を楽しんでいただいた。

*ライトアップ期間

- ・平成 29 年 7 月 22 日～8 月 31 日
- ・平成 29 年 9 月 15 日～10 月 9 日（丸亀城キャッスルロード点灯期間）

(7) 丸亀城天守入城者数年間 12 万人突破記念事業

平成 29 年 12 月 25 日、天守年間入城者数が過去最高の 12 万人を突破し記念式典を行った。

(8) 丸亀城イベント

丸亀城で月に 1 回季節に応じたイベントを開催し、丸亀城鉄砲隊による砲術実演やなりきり武将隊、ご当地アイドルの出演など観光客増加に向け丸亀城の PR を行った。

イベント名	開催月日	内 容
納涼フェスタ	7 月 23 日	見返り坂を使用した高速流しうどんやうちわ製作のワークショップなどをした。
サマーフェスタ	8 月 27 日	子供縁日やお笑いステージ、高速流しうどんの接待などを行った。
丸亀城築城 420 周年記念 城フェスタ	9 月 24 日	刀剣乱舞や 12 城天守同盟都市の物産展、丸亀城ガイドツアーや忍者ショーなどを行った。
ハッピーハロウィン	10 月 29 日	スタンプラリーや風船を使用したワークショップなどをした。
キャッスルフェスタ	11 月 26 日	親子都市である京極町（北海道）のじゃがいもを使用した焼きじゃがバターを天守入城者に接待した。
クリスマスフェスタ	12 月 23 日	クリスマスビンゴ大会やアームレスリング大会を行った。
新春おもてなし	1 月 1 日～3 日	新年を迎え三が日に来城された方にあめ湯の接待やお笑い人力車芸人による新年初笑いを行った。
新春フェスタ	1 月 8 日	年明けうどんのおもてなしやうどん県シンガー石居直によるステージがあった。

バレンタイン大作戦	2月12日	天守入城者にホットチョコレートのおもてなしや女性限定で大願城就・恋愛成就祈願竹札をプレゼントした。
姫フェスタ	3月3日	天守入城者にポップコーンのおもてなしやなりきり「ひめ」着付け体験などをした。

6 丸亀の歳時記・展示事業

JR 丸亀駅構内や丸亀市立資料館において、丸亀の伝統文化や風物詩を観光資源ととらえ、1年を通じ実演・PRイベントを実施し、駅を利用する乗降客や市民の方々に楽しんでいただいた。

イベント名	開催月日	内 容
八朔だんご馬	9月15日～9月20日	馬節句（旧暦の8月1日）にあわせ、大手門広場で実演を行い丸亀市立資料館に「だんご馬」を展示。土居保育所15名を招待し、郷土の伝統文化に触れてもらった。
ウィンターイルミネーション	11月29日～2月4日	JR 丸亀駅南口広場で四国職業能力開発大学の生徒さんに協力いただき、ウィンターイルミネーションを展示。点灯式には西幼稚園児20名を招待。
さぬきの凧展示	12月19日～2月4日	地元の凧愛好家による「さぬきの凧」をぶどう棚に展示。
柳もち飾り	12月26日～2月4日	正月の伝統行事である柳もち飾りを展示。制作には南条町自治会の皆さんに協力いただき、初日にはふたば西保育園児33名による飾り付けを実施。
紅白うちわ展示	3月20日～9月23日	丸亀の代表地場産業である丸亀うちわを、ぶどう棚に展示し観光客に地場産品である丸亀うちわをPRした。

7 丸亀おもてなし事業

よしもとクリエイティブエージェンシー所属“初代丸亀城お笑い人力車芸人”「まるちゃんかめちゃん」が人力車を運行し、ご当地キャラ「京極くん」「うちっ娘」とともに城内来訪者に観光案内などのおもてなしを行い丸亀城を盛り上げた。

・乗車数 1,285人 月平均 107人乗車

8 丸亀市滞在型観光誘致促進事業

要件を緩和した要綱改正により、日帰り団体旅行を中心に申請数が増加した。海外旅行会社からの問い合わせも増加傾向にある。

(1) 丸亀市団体旅行等誘致促進事業

日帰り旅行 52件、泊旅行 15件
計67件（うち台湾からの団体旅行7件）

- (2) 丸亀市コンベンション支援事業
中・四国規模の大会 計1件
- (3) 丸亀市合宿・修学旅行等誘致促進事業
スポーツ合宿 8件、修学旅行 1件 計9件

9 飯野山・青ノ山観光事業

(1) 青ノ山DAYハイキングの開催

平成29年8月11日、山の日「青ノ山DAYハイキング」を宇多津町観光協会と合同で開催した。

(2) ダブルダイヤモンド讃岐富士のPR

飯野山の山頂から太陽が昇る瞬間、ダイヤモンドのようにきらめく光景をダイヤモンド讃岐富士といい、宮池の水面に映ったダブルダイヤモンド讃岐富士は県内外の写真愛好家の注目の的であり、年に2回(4月・8月)見ることができる。また、8月26日(土)27日(日)には鑑賞者対象にお茶接待を行いPRした。

10 観光資源発掘・観光PR事業

(1) 観光資源発掘事業

平成30年3月31日にはボートキッズパークイベントとして子供むけワークショップを実施した。

(2) 観光キャラバン事業

県内外のイベントや観光交流都市等への物産展など積極的な交流・誘致活動をするため、観光マップ等の作成を行い、丸亀の魅力を発信した。

⑪ 「GⅢオールレディース第18戦 mimika 賞」物産展運營業務事業

平成29年12月2日、3日に丸亀ボートレースで開催された「GⅢオールレディース第18戦 mimika 賞」に合わせ、女性やファミリーの新しい層を集客するため、「食」をテーマにした物産展やワークショップ、施設内のまち歩きを実施した。

12 インバウンド(訪日外国人旅行者誘致)事業の取組

訪日外国人の利便性向上のため、看板設置やSNSでの情報発信をした。また、東京ビッグサイトで開催されたツーリズム EXPO ジャパンや香港・台湾の旅行会社との現地観光商談会に参加し、更なる外国人観光客の誘客促進に努めた。

13 丸亀名物骨付鳥ブランド化推進事業

(1) デジタルコンテンツ活用事業

丸亀市ショートムービープロジェクト「HONETSUKIDORI」のDVDをJR丸亀駅構内にてモニター上映を行った。

(2) 着ぐるみ運営事業

県内外でのイベント等への着ぐるみの出務を実施し、骨付鳥及び観光PRに努めた。

・出務日数 延60日（平成30年3月31日まで）

(3) イベント等PR事業

①10月10日丸亀とつとの日PRイベント

平成29年10月7日にJR丸亀駅南口広場において、丸亀とつとの会、タクシー組合、さぬき市観光協会などと連携しPRイベントを実施した。

②全国規模のご当地キャラ博イベント（須崎、彦根）や物産イベント（東京、神奈川、大阪、広島）に参加、販売やPRを行った。

③骨付じゅうじゅうをデザインしたTシャツや年賀状を販売し市民や観光客に利用してもらうことで全国へPRした。

(4) インバウンド事業

インバウンド対策の一環として、丸亀市を訪れる外国人観光客を対象に6か国語対応のクーポン配信アプリを活用した誘致対策を、平成29年5月8日から12月31日まで丸亀城内観光案内所にて試験的に実施した。

14 スポーツツーリズム推進事業

県立丸亀競技場や丸亀市民球場など総合運動公園をホームグラウンドとしたプロスポーツを応援し、観戦者に宿泊施設や観光スポット、食事処で利用できる“おもてなしクーポン”の配布や、城内ショップでのアウエー割などを行い、丸亀での消費促進やイメージアップを滞在型観光に繋げ、丸亀の魅力を発信するとともに活性化を図った。

(1) カマタマーレ讃岐、香川オリーブガイナース支援

香川県のサッカーチーム「カマタマーレ讃岐」と野球チーム「香川オリーブガイナース」を支援するため駅構内に横断幕設置や、観戦サポーターへの案内を行った。

(2) J2戦 アビスパ福岡 VS カマタマーレ讃岐への協力

平成29年6月3日、福岡県レベルファイブスタジアムにて行われたアビスパ福岡 VS カマタマーレ讃岐戦にて、讃岐うどんの実演販売を行った。

(3) 香川丸亀国際ハーフマラソン大会への協力

平成30年2月4日の香川丸亀国際ハーフマラソン大会において、丸亀の食や物産等のPRをするために、県立丸亀競技場に「にぎやか村」を設け、交流・ふれあいの場としている。

「にぎやか村」店舗数 34店舗 マラソン参加者数 12,702人

⑮ DMO推進事業

(1) キーパーソンへのヒアリング実施

DMOを形成していくためには、まずは、観光関連産業だけでなく、地域の多様な事業者や住民など今後キーパーソンとなりそうな関係者が「観光まちづくり」等について、どのように考えているかを把握することが必要である。そのため、現状の取組や課題、今後の意向などについてヒアリングを実施した。

対象キーパーソン 21名 期間 11月～1月

(2) DMOセミナー及び懇談会の開催

DMOの設立に向けてはDMOに関する知識の習得とともに関係者による設立機運の醸成が最も重要である。そこで、DMOセミナーを実施し、その後、関係者のプラットフォームとなるための準備会議として懇談会を実施し、次年度に向けた意見交換と機運づくりを図った。

①セミナー 日時 2月25日 参加者47名 講師 大社 充
演題 「DMO」ってなんだ？ 丸亀の観光地域づくりを考える

② 懇談会 日時 3月19日 参加者17名

(3) 観光客動向調査の試行

丸亀市観光戦略やDMOの設立を検討するためには、丸亀市を訪問する観光客の「旅行消費額」や「来訪者満足度」、「リピート率」等の現状データを把握しておく必要がある。そのため、アンケート調査を実施し、その結果を分析した。

期間 1月27日～2月15日 対象者 丸亀城観光案内所を訪問した観光客248件

16 レンタサイクル事業

利用台数 7,669台 所有自転車数 72台（平成29年7月～平成30年3月）

- ・プロスポーツナイターゲーム開催時に、利用時間を延長し利便性に努めた。
- ・香川大学大学院地域マネジメント研究科によるフィールド調査に協力した。
- ・利用促進のためキャンペーン（丸亀うちわプレゼント等）を適時実施し、丸亀駅構内においても積極的なPRを行った。

17 丸亀城内観光案内所おみやげコーナー運営事業

地場製品の販売やオリジナル商品の開発とともに、丸亀城内や市内の観光案内や丸亀名物「骨付鳥」・うどんなどのPRを行い、丸亀の観光に寄与した。

4月の「丸亀城桜まつり」、5月の「お城まつり」、7月から8月の土・日・祝日には、営業時間の延長などお客様の利便性に努めた。

また、今年は丸亀城築城420周年記念行事として、「刀剣乱舞」とのコラボによるニッカリ青江グッズの販売や丸亀ポートレース事業局の景品に採用され、丸亀の物産販売に大きく貢献した。

さらに、高松の四国ショップ88や大阪・沖縄・常滑（名古屋）・札幌のよしもと47ご当地市場や市内コンビニ・善通寺市（まんでがん）・東温市などに、骨付鳥のイメージキャラクター商品や丸亀地場商品の販路拡大を図った。

・ショップ来場者数 H29年度 91,312人 *H28年度 90,169人

18 その他

(1) 会員の拡大

①入会会員（14会員）

シャッターを開ける会、(株)太陽堂、(有)ダイゲン自動車、杉山紙業(有)、手打うどん麺ねり、星の川、しらさぎ、ザ・丸亀ゲストハウス スペースふくふく一穂窯、(株)マルシン、(株)Funfair（きりや）、雪ん子、ミロクビール、(株)マスダ食品

②退会会員（5会員）

ヨコイタクシー、魚よし、手打うどん麺ねり、88STAGE、(有)フジカ商事
*会員数 221会員

(2) 丸亀うちわの宣伝活動

地場産品である丸亀うちわをうちわの港ミュージアムやうちわ工房竹において実演販売及び体験の場として活用。

場 所	H29年度来館者数（人）	体験者数（人）
うちわの港ミュージアム	22,122	5,750
うちわ工房竹（丸亀城内観光案内所）	91,312	505

・うちわ工房竹（丸亀城内観光案内所）*H28年度 90,169人

(3) 「よみがえる丸亀城～丸亀歴史体感アプリ～」への協力

AR・VRの技術を活用して江戸時代の丸亀城を現地で復元・体感できるアプリケーションのPRに協力した。丸亀城内観光案内所ではタブレットの貸出も行った。

(4) 各種販売事業

天守等において、丸亀城冊子・絵はがき・丸亀うちわ等を販売。

また、丸亀市観光案内所では市内循環バスの回数券・定期券販売や商店街で発行してい

るゴールドカードと回数券の交換。

(5) 香川県ウォーキング協会への協力

ウォーキングステーションとして受付・案内を行った。

・平成 29 年度利用者数 42 人

(6) 香川県観光協会「うどん県公式パスポート」への協力

入県・出県審査所並びにスタンプラリー協力として、丸亀市観光案内所と城内案内所で各受付業務や観光案内を行った。

⑨ (7) 「マンホールカード」配布の協力

デザインマンホールのふたを題材にしたマンホールカードを丸亀市観光案内所にて配布。

⑨ (8) 「マルカメラキャンペーン」事業への協力

インスタグラムによる観光情報の発信に積極的に協力した。